

# 挑戦しよう！鯖江で ～鯖江キャンパス設立～

明治大学 学生派遣プログラム【鯖江】

Aチーム：「BASABASA」



# 鯖江＝「挑戦できる町」



# 市民の方に聞いた鯖江市の現状

- 雇用の選択肢が限られている
- 若者が集まる場所がない
- 町並みに特徴がない
- 交通が不便



若者の流れを生み出せない

# 鯖江キャンパスの設立の考案

## 目次

- ① 企画概要
- ② 期待される効果
- ③ 運営するうえでの課題



MEIJI  
UNIVERSITY

# 企画概要

教育目標:「鯖江市に貢献できる人材育成」

鯖江市と明治大学が連携し、  
現地フィールドワーク型集中講座を開講

外国人  
学生

□□大学

労働力

国際交流

単位互換制度

学生

明治大学

学生

〇〇大学

学生

××大学

学生

△△大学

地方創生に意欲的な大学と連携



# 考えられる講座

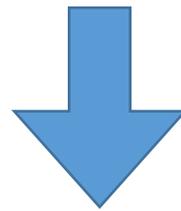
- 「鯖江の伝統工芸を海外に展開するには？」
- 「チタン合金加工技術を新しい産業分野に売り込むには？」
- 「鯖江市の魅力を都会の人に発信するには？」
- 「西山公園でできるイベントは？」
- 「鯖江の歴史」
- 「鯖江地域活性化論」



# 期待される効果

解消を望める問題	地域の活性化	鯖江の魅力の発信
空き家問題 ・学生の宿泊先として利用	若者の流れをつくる ・JK課, 学生団体との交流	若者が関わるきっかけづくり ・全国規模での学生の取り込み ・既存制度の認知
交通の不便さ ・学生の移動手段としてバスの需要が高まる	地元の人との交流 ・市民講師	ありのままの鯖江の文化発信 ・既存の産業・文化を利用

挑戦できる町「鯖江市」



地域の活性化に貢献できる若者の移住・定住



# 運営するうえでの課題

- 活性化が一時的なものになってしまう
  - Ex)河和田アートキャンプ
- 大学連携における市の負担
- 海外の大学と連携する場合における壁（言葉・文化・雇用制度）
- 既存のプログラムとの差別化



